

木津町区自主防災会 研修旅行報告

研修場所：名古屋市港防災センター

研修日：令和6年9月29日（日）

令和6年度木津町区の防災研修旅行は、総数95名と多くの木津町区住民のご参加を頂きましたこと、お子様同伴のご家族の参加も多く、役員一同喜んでおります。

木津町区皆様の防災意識が高いこと、あらためて実感いたしました。

午前7時20分予定より早く、中央交流会館前をバス3台で、名古屋市港防災センターに向けて出発いたしました。

さて、今年度は、1月の能登半島大地震、7月には秋田県豪雨、8月には南海トラフと関係の深い宮城県沖地震、先日の能登半島豪雨等、各地での自然災害による甚大な被害が出ています。

午前10時過ぎ予定通り、名古屋市港防災センターに到着いたしました。

今回の研修は、地震発生時の安全な姿勢確保体験、1959年の伊勢湾台風の被害状況ビデオ、地震、津波のVR体験、火事発生時の煙から逃れる体験等、見学のみならず、体験することにより、いざという時の参考になったのではないかと思います。

研修終了後、昼食会、名古屋城見学と、参加者皆様方との親睦を深めていただくことが出来ました。

午後7時前、トラブル無く、帰着いたしました。

今回の研修目的は、災害時の被害を最小限に食い止めるための、防災知識を身に付けていただくことと、もう一つ、木津町区住民皆様との親睦を深め、災害時、自助は当然ながら、共助、ともに助け合う精神を養って頂くことも大事な目的です。

木津町区自主防災会として、今後とも防災に関する企画を行い、災害に強い木津町区を目指して行きます。

令和6年10月1日

木津町区自主防災会

会長 田中 芳久



5

